

ファイナル・レポート

スイート・チャイナ2007

スイート・スナックテック・チャイナ2007

ワールド・オブ・フード・チャイナ2007

2007年9月5日(水)～7日(金)

中国 上海新国際展覽中心

2007年9月5日から7日の3日間、上海新国際展覽中心においてスイート・チャイナ、スイート・スナックテック・チャイナ、ワールド・オブ・フード・チャイナの3大展示会が同時開催され成功裏に閉幕しました。「出展者、来場者双方からの反応も良く、展示会の同時開催の成功と相乗効果を再認識しました。同時にこれらの展示会が中国のみならず近隣諸国の食品産業のビジネスの場であることを証明しました」とケルンメッセ副社長ヴォルフガング・クラントはこの3大展示会について総括しました。ケルンメッセはこれらの展示会を開催地のパートナーとドイツ各関連協会と協力の下主催しています。

この一大イベントには69カ国8,143人の専門バイヤーが来場し、そのうち1,496人が中国以外からのバイヤーでした。総展示面積20,000㎡に29カ国334社が出展し、生産、包装、物流から最終商品まですべての分野が紹介されました。それぞれの展示会が独自の側面をもち、来場者のニーズにあった幅広い製品とサービスそして有益な併催プログラムを紹介しました。

第4回目となるスイート・チャイナは中国の菓子産業において市場取引の中心的役割を果たす展示会へと成長してきました。22カ国から195社（うち121社が外国企業）の出展者がその商品と革新的なアイデアを展示しました。今年は、日本と韓国からはじめて団体でのパビリオン参加があり、またドイツ、スイス、マレーシアからパビリオン参加もありました。幅広い商品の展示に平行して、スイート・チャイナでは併催プログラムにも関心が集まり、来場者はトレンド、イノベーション、テクノロジーなどの主要な情報を収集していました。ビジネスマッチングを推進する購買センターもたくさんの来場者で賑わっていました。前回同様、スイート・チャイナは中国食品工業協会（CNFIA）と国際菓子メッセ協会（AISM）が後援しています。

今年第1回目となるスイート・スナックテック・チャイナには9カ国41社が出展し好調なスタートをきりました。この展示会は競合する「コンフェクショナリー・マニュファクチュアリング・ショー(CME)」と「スナック・マニュファクチュアリング・ショー(SME)」の2つの展示会を吸収し一体化させたもので、菓子製品の生産、加工、包装に関するニー

ズに答えるべく広範囲にわたって展示されました。来場者、出展者共にこの展示会の成功と商談の成果について評価しました。菓子加工技術、原材料処理、包装デザインなどに特化した併催プログラムは出展者の展示を補うものとなりました。スイート・スナックテック・チャイナは中国菓子工業会（CABCI）、中国食品包装機械工業会（CFPMA）が後援しています。

ワールド・オブ・フード・チャイナは2006年に引き続き第2回目の開催となり、食品、飲料のビジネスの場としての役割を果たしました。この展示会には17ヵ国98社の出展者が幅広い製品とサービスを紹介しました。出展者のおよそ半数である49%が中国以外からの出展でした。最も集客力があつたのは中国、ドイツ、スリランカ、タイ、アメリカの団体ブースでした。併催プログラムのハイライトとしてコーヒー・紅茶に関する最新のトレンドを紹介する「コーヒー&ティー・ゾーン」、世界一流のケータリングについて実用的に紹介する「マスタークラス&ワイン」などがありました。ワールド・オブ・フード・チャイナは特に貿易、ホテル・ケータリング、旅行、食品、包装などの分野からの来場者のニーズに沿うような展示会となっています。ワールド・オブ・フード・チャイナは中国食品工業協会（CNFIA）の協力の下ケルンメッセが主催しています。

さらに詳しい情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

www.sweetschina.com

www.sweetsnacktecchina.com

www.worldoffoodchina.com

ケルンメッセ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MT ビル9F

TEL : 03-5405-2202 FAX : 03-5405-2203

e-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp